**職 務 経 歴 書**

氏名：

**要約**

〇〇大学法学部を卒業後、○○株式会社に入社。同社では国内外の企業と締結する各種契約書のドラフティング・レビュー、社内での法務相談などを担当しました。

また、△△年に司法試験予備試験合格および翌年に司法試験合格を経て、□□年に司法修習を修了しました。〇〇法律事務所に入所後は一般民事事件などを担当しました。

その後、〇〇法律事務所に入所し、企業法務を担当。主に業務提携に関わる法務サポート（契約書作成、交渉、契約書のリーガルチェック）や海外企業間の企業統合に関わる法務サポートをおこないました。

**職務経歴**

**20〇〇年10月～20〇〇年9月**〇〇法律事務所

従業員：30人

事業内容：企業法務、業務提携に関わる法務サポート

▼業務内容

主に企業法務に従事

・業務提携に関わる法務サポート（契約書作成、交渉、契約書のリーガルチェック）

・海外企業間の企業統合に関わる法務サポート

**20****〇〇年10月～20〇〇年2月　〇〇株式会社**

従業員　：100人　　売上高：200億円

事業内容：ソフトウェアの開発・運営

▼業務内容

法務部に配属

主に企業法務に従事

・国内外の企業と締結する各種契約書のドラフティング・レビュー

・社内での法務相談

**資格**

・◯◯◯◯年 司法試験予備試験　合格

・◯◯◯◯年 司法試験　合格

**英語**スキル

・TOEIC 820点 取得

**PC**スキル

・word

・excel（マクロ関数可）

・power point

**自己**PR

私は、弁護士には法律知識以外にコミュニケーション能力が必要と考えます。

具体的には、裁判において弁護側の主張を明確に伝える説明力、裁判官などを納得させる説得力、不安を抱えるクライアントを安心させる人間力などです。

私は、インターナショナルスクールの授業でディスカッションやプレゼンを数多く学んできました。そこで培ったコミュニケーション能力を発揮して、弁護士として、貴所が掲げる「クライアント第一」を心掛けたいと思います。

以上